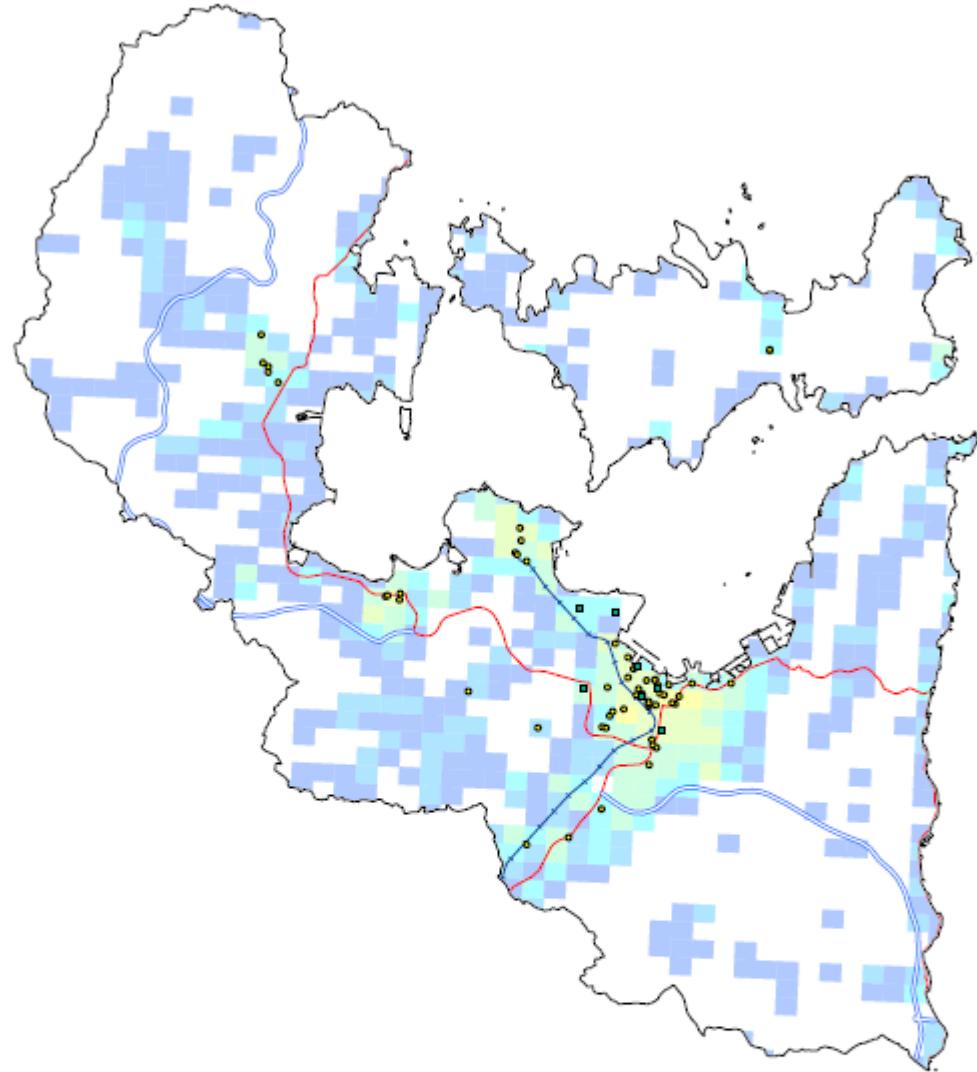


七尾市：七尾市医師会管内

能登中部医療圏の外来医師偏在指標：92.8



17202
石川県
七尾市

- ◎ 都道府県庁所在地
- 医療施設(病院)
- 医療施設(一般診療所)
- 新幹線
- JR
- 高速道路
- 国道



○主たる診療科別の診療所医師数

内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他
17	2	4	0	2	2	3	0	4	1	1	4

(出典) 外来医師偏在指標に係るデータ集 (厚生労働省)

○診療科別の診療所数

郡市医師会		内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科
市町												
七尾市	七尾市	27	6	7	0	9	3	1	0	5	1	1
	中能登町	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0

※複数診療科を標榜している場合、それぞれの診療科にカウントしている

(出典) 「地域医療情報システム」 (日本医師会)

<診療所医師数及び診療所数に関する郡市医師会からのメッセージ>

<七尾市医師会管内(七尾市、中能登町) 共通>

- ・ [資料1] に示した通り、七尾市および中能登町の開業医の約半数は65歳以上である。
- ・ 特に眼科は4人全員が65歳以上であり、現時点で継承の予定がないことから、5年～10年後にはゼロとなる可能性がある。
- ・ 小児科は令和1年度末で1人となる事が決まっており、現時点で1人である耳鼻科、精神科と共に絶対的に不足している。
- ・ 皮膚科も近い将来1人となる可能性が高いため、新たな開業が期待される。

- ・ 過去15年間の新規開業、継承、閉院の推移は [資料2] に示した通りで、内科の新規開業は平成22年度を最後に途絶えている。
- ・ 一方近年、開業医の高齢化などによる閉院が急速に増え、そのスピードは人口の減少スピードを上回っている (R1年11月末現在、七尾市の人口 52,160人、中能登町人口 17,870人)。特にかかりつけ医機能を持つ内科、小児科の閉院が目立ち、これらの科の新規開業が望まれる。

○訪問診療を実施している医療機関数

市町	診療所数						市町	病院数								
	うち調査回答機関数							うち調査回答機関数								
	うち訪問診療実施機関数							うち訪問診療実施機関数								
	担当患者数別							担当患者数別								
	1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上	
七尾市	46	25	6	2	1	3	七尾市	7	7	6	2	0	4			

(出典) H28石川県健康福祉部地域医療推進室調べ

<訪問診療に関する郡市医師会からのメッセージ>

<七尾市医師会管内（七尾市、中能登町）共通>

- 七尾市で訪問診療を行っている診療所は比較的多く、多人数の患者を担当している病院も多い。中能登町でも約半数の診療所が訪問診療を行っている。
- しかし七尾市は面積が広いため、効率的な訪問診療を行っているとは言い難い。理想としては、各地区の診療所の医師がその近くの患者を訪問する事が望ましいと考えるが、診療所自体が減少している現状では広域を担当せざるを得ない。少しでも開業医が増えれば、このような状況を改善できると考えている。
- 市内には総合病院が2ヶ所あるため、後方支援体制は非常に整っている。

○在宅当番医・休日夜間急患センターの実施体制

区分	参加数	(参考) 郡市医師会	
○七尾市医師会・在宅当番医（2カ所）		七尾市医師会（36）	内科だけでなく、眼科、産婦人科等も含む
①七尾市街地	診療所19 病院3	・七尾市街地20（民間20）	
②鹿北地区・和倉温泉周辺（隔週）	診療所6	・鹿北地区・和倉温泉周辺9（民間6、公設民営1、公設2）	
③中能登町・七尾市南西（隔週）	診療所7 (中能登3 七尾3 羽咋1)	・中能登町4（民間3、公設民営1） ・七尾市南西3（民間3）・羽咋市（民間1）	
○七尾市・羽咋郡市医師会 小児科在宅当番医	診療所4 病院4	七尾市医師会・羽咋郡市医師会（小児科）	

(出典) 診療所数：「地域医療情報システム」（日本医師会）

在宅当番参加数：「救急医療提供体制現況調べ」（地域医療推進室）

<在宅当番医・休日夜間急患センターに関する郡市医師会からのメッセージ>

<七尾市医師会管内（七尾市、中能登町）共通>

- 七尾市医師会においては、一次救急に対応する休日当番医は七尾市・中能登町を3区分し（中能登エリア・七尾中央エリア・七尾北部エリア）、七尾中央エリアは週に1回、その他のエリアは2週に1回、自院にて診療を行っている。1医療機関当たりの出務回数は半年で3回前後である。

- 高度な医療を要する際、七尾市内2ヶ所の総合病院との連携は円滑である。

- 小児休日診療は平成28年度から羽咋郡市医師会と協力して広域化を図った。これは減少する小児科医の疲弊を緩和・改善することと過疎地の小児医療を守ることが目的で、現在 総合病院2ヶ所を含む7医療機関で運営している。出務回数は総合病院が半年に8～10回、開業医が3～4回である。
- 年に2回、能登中部小児休日診療協議会を行って、実施状況、問題点などを確認し、より円滑な運営を目指している。

○その他の医療機能に関する郡市医師会メッセージ

<七尾市医師会管内（七尾市、中能登町）共通>

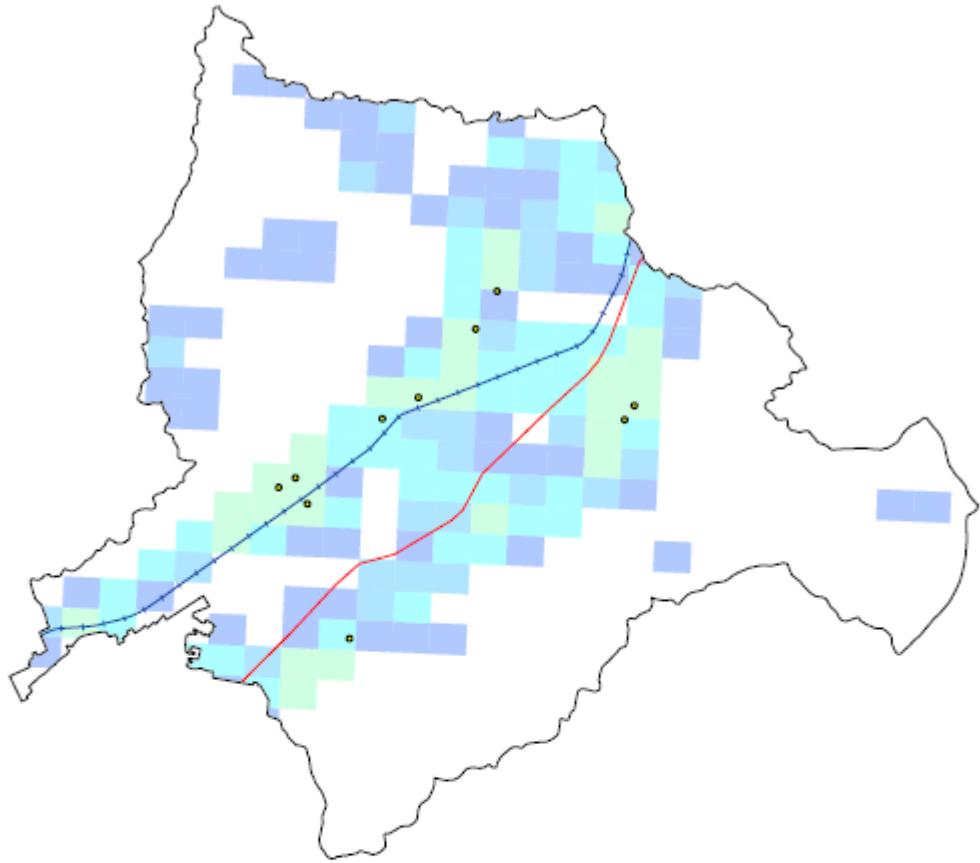
- 七尾市医師会では開業医が減少傾向にあり、必然的に学校医・産業医（特に中小企業）も不足している。このため、開業医には学校医や産業医への積極的な参加・協力をお願いしている。

- 七尾市の介護認定審査会委員には、小児科、産婦人科以外の診療科の医師には、特別な理由がない限り、全員就任して頂いている（総合病院は複数名、その他の開業医は1医療機関1名）。委員の任期は1年間（実質は2週に一度、6か月間 委員会に出席）で、3年に一度のローテーションで務めて頂くこととなる。新規開業される先生方にはこれに関しても是非ご協力頂きたい。
- 中能登町における介護認定審査会は、特別な理由がない限り、町内全診療所の医師に医師に医務を務めていただいている。

新規開業される先生方にはこれに関してもぜひご協力いただきたい。

中能登町：七尾市医師会管内

能登中部医療圏の外来医師偏在指標：92.8

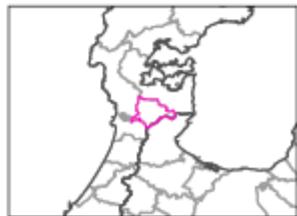


17407
石川県
中能登町

- ◎ 都道府県庁所在地
- 医療施設(病院)
- 医療施設(一般診療所)
- 新幹線
- JR
- 高速道路
- 国道

平成27年国勢調査
人口メッシュ(人)

0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



※国土情報院の基盤地図情報を使用

○主たる診療科別の診療所医師数

内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(出典) 外来医師偏在指標に係るデータ集 (厚生労働省)

○診療科別の診療所数

郡市医師会		内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科
市町												
七尾市	七尾市	27	6	7	0	9	3	1	0	5	1	1
	中能登町	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0

※複数診療科を標榜している場合、それぞれの診療科にカウントしている

(出典) 「地域医療情報システム」 (日本医師会)

<診療所医師数及び診療所数に関する郡市医師会からのメッセージ>

<七尾市医師会管内(七尾市、中能登町)共通>

- ・〔資料1〕に示した通り、七尾市および中能登町の開業医の約半数は65歳以上である。
- ・特に眼科は4人全員が65歳以上であり、現時点で継承の予定がないことから、5年～10年後にはゼロとなる可能性がある。
- ・小児科は令和1年度末で1人となる事が決まっており、現時点で1人である耳鼻科、精神科と共に絶対的に不足している。
- ・皮膚科も近い将来1人となる可能性が高いため、新たな開業が期待される。

- ・過去15年間の新規開業、継承、閉院の推移は〔資料2〕に示した通りで、内科の新規開業は平成22年度を最後に途絶えている。
- ・一方近年、開業医の高齢化などによる閉院が急速に増え、そのスピードは人口の減少スピードを上回っている(R1年11月末現在、七尾市の人口 52,160人、中能登町人口 17,870人)。特にかかりつけ医機能を持つ内科、小児科の閉院が目立ち、これらの科の新規開業が望まれる。

○訪問診療を実施している医療機関数

市町	診療所数						市町	病院数							
	うち調査回答機関数							うち調査回答機関数							
	うち訪問診療実施機関数							うち訪問診療実施機関数							
	担当患者数別							担当患者数別							
	1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		-	-	-		-	-	-
中能登町	7	6	3	0	1	2	中能登町	-	-	-	-	-	-	-	-

(出典) H28石川県健康福祉部地域医療推進室調べ

<訪問診療に関する郡市医師会からのメッセージ>

<七尾市医師会管内（七尾市、中能登町）共通>

- ・七尾市で訪問診療を行っている診療所は比較的多く、多人数の患者を担当している病院も多い。中能登町でも約半数の診療所が訪問診療を行っている。
- ・しかし七尾市は面積が広いため、効率的な訪問診療を行っているとは言い難い。理想としては、各地区の診療所の医師がその近くの患者を訪問する事が望ましいと考えるが、診療所自体が減少している現状では広域を担当せざるを得ない。少しでも開業医が増えれば、このような状況を改善できると考えている。
- ・市内には総合病院が2ヶ所あるため、後方支援体制は非常に整っている。

○在宅当番医の実施体制

区分	参加数	(参考) 郡市医師会	
○七尾市医師会・在宅当番医 (2か所)		七尾市医師会 (36)	
①七尾市街地	診療所19 病院3	・七尾市街地20 (民間20)	内科だけでなく、眼科、産婦人科等も含む
②鹿北地区・和倉温泉周辺 (隔週)	診療所6	・鹿北地区・和倉温泉周辺9 (民間6、公設民営1、公設2)	
③中能登町・七尾市南西 (隔週)	診療所7 (中能登3 七尾3 羽咋1)	・中能登町4 (民間3、公設民営1) ・七尾市南西3 (民間3) ・羽咋市 (民間1)	
○七尾市・羽咋郡市医師会 小児科在宅当番医	診療所4 病院4	七尾市医師会・羽咋郡市医師会 (小児科)	

(出典) 診療所数：「地域医療情報システム」 (日本医師会)

在宅当番参加数：「救急医療提供体制現況調べ」 (地域医療推進室)

<在宅当番医に関する郡市医師会からのメッセージ>

<七尾市医師会管内（七尾市、中能登町）共通>

- ・七尾市医師会においては、一次救急に対応する休日当番医は七尾市・中能登町を3区分し（中能登エリア・七尾中央エリア・七尾北部エリア）、七尾中央エリアは週に1回、その他のエリアは2週に1回、自院にて診療を行っている。1医療機関当たりの出務回数は半年で3回前後である。

- ・高度な医療を要する際、七尾市内2ヶ所の総合病院との連携は円滑である。

- ・小児休日診療は平成28年度から羽咋郡市医師会と協力して広域化を図った。これは減少する小児科医の疲弊を緩和・改善することと過疎地の小児医療を守ることが目的で、現在 総合病院2ヶ所を含む7医療機関で運営している。出務回数は総合病院が半年に8～10回、開業医が3～4回である。
- ・年に2回、能登中部小児休日診療協議会を行って、実施状況、問題点などを確認し、より円滑な運営を目指している。

○その他の医療機能に関する郡市医師会メッセージ

<七尾市医師会管内（七尾市、中能登町）共通>

- ・七尾市医師会では開業医が減少傾向にあり、必然的に学校医・産業医（特に中小企業）も不足している。このため、開業医には学校医や産業医への積極的な参加・協力をお願いしている。

- ・七尾市の介護認定審査会委員には、小児科、産婦人科以外の診療科の医師には、特別な理由がない限り、全員就任して頂いている（総合病院は複数名、その他の開業医は1医療機関1名）。委員の任期は1年間（実質は2週に一度、6か月間 委員会に出席）で、3年に一度のローテーションで務めて頂くこととなる。新規開業される先生方にはこれに関しても是非ご協力頂きたい。
- ・中能登町における介護認定審査会は、特別な理由がない限り、町内全診療所の医師に医師に医務院を務めていただいている。

新規開業される先生方にはこれに関してもぜひご協力いただきたい。

〔資料1〕

外来医療計画策定に係る診療科目と年代別調査表（令和元年12月12日調べ）

主たる診療科目	内 科	外 科	整 形 外 科	脳 神 経 外 科	小 児 科	産 婦 人 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	精 神 科	そ の 他 ※	合 計	A 病 院	B 病 院
医療機関数	16	1	3		1	2	1		4	1	1	1	31	内科	
40歳～44歳							1						1		
45歳～49歳	1		1		1								3		
50歳～54歳	1					1							2		1
55歳～59歳	6									1			7		
60歳～64歳	4				1							1	6		1
65歳～69歳	1	1	1			1			3				7	2	
70歳～74歳	3		2						1		1		7		
75歳～79歳															
80歳以上	2	1					1						4		
合計人数	18	2	4		2	2	2		4	1	1	1	37	2	2
主たる診療科目	内 科	外 科	整 形 外 科	脳 神 経 外 科	小 児 科	産 婦 人 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	精 神 科	そ の 他	合 計	A 病 院	B 病 院
医療機関数	5												5		
40歳～44歳															
45歳～49歳															
50歳～54歳	2												2		
55歳～59歳															
60歳～64歳	1												1		
65歳～69歳	1												1		
70歳～74歳	1												1		
75歳～79歳															
80歳以上															
合計人数	5												5		

注1. 医師数:診療していない診療所の会員(及び自宅会員)は含まない。

注2. 七尾市の「その他※」は、ペインクリニック内科。

〔資料2〕

◎ 七尾市医師会(七尾市・中能登町)における新規開業・継承件数 および 閉院件数

	新規開業・継承件数 〔備考〕	閉院件数
H18年度		内科(1)
H19年度	眼科(1)	
H20年度		
H21年度	家庭医療科(1)	内科(1)
H22年度	内科(1)、整形(1)	内科(1)、小児科(1)
H23年度		内科(1)
H24年度		
H25年度		内科(2)、小児科(1)
H26年度		
H27年度	精神科(1)	外科(1)
H28年度	皮膚科(1)[継承]、内科(1)[継承、後に閉院]*1	内科(1)
H29年度	内科(1)[分離独立]	整形(1)、内科(1)、 耳鼻科(1)*2
H30年度	耳鼻科(1)[施設継承]*2	内科(1)*1、皮膚科(1)
R1年度		内科(1)、小児科(1)

注1. R1年度は年度末の予定数である。